

染織文化の  
探求と創造

彩

綴

綾

Exploration  
and  
Creation  
of  
Textile  
Culture

女子美術大学染織文化資源研究所成果報告展

2/23(土) — 3/2(土)

10時—17時(入場は16時30分まで)※27日(水)、28日(木)休館

入館無料

—主催—女子美術大学染織文化資源研究所

—後援—相模原市、相模原市教育委員会、—協力—千總文化研究所

女子美術アートミュージアム



女子美術大学染織文化資源研究所  
成果報告展

# 染織文化の 探求と創造

2019 2/23(土) - 3/2(土)  
10時 - 17時 (入場は16時30分まで) ※27日(水) 28日(木) 休館

染織文化資源研究所は、2016年より文部科学省の「私立大学研究ブランディング事業」に女子美術大学が選定され、設立された染織資料を中心とした研究所です。本学のデザイン・工芸学科工芸専攻刺繍領域の歴史と伝統の中で培われてきた「染織文化財の保存修復技術」と知見の蓄積を礎石に、修復分野と研究分野の2つの柱を持ちます。本展では、これからの染織資料の研究の発展を担う研究所の活動とこれまでの成果をご高覧ください。

## 関連イベント

染織文化資源研究シンポジウム

## 礎 解明 継承

2019年2月25日(月)  
13:00-17:20 (受付12:30)

女子美術大学 相模原校舎  
10号館1階1011スタジオ

定員 100名 無料・申込不要

## 特別対談

「女子美の工芸と染織文化資源」

原 聖 教授、清水 明子 名誉教授、  
大澤美樹子 名誉教授、  
岡田 宣世 名誉教授、渡邊三奈子 教授

## 研究成果発表

岡田 宣世 名誉教授、橋本 弘安 教授、  
坂田 勝亮 教授、松本 博子 教授、  
荒 姿寿 助教、大崎 綾子 助教

都合により内容、時間などが変更になる場合があります。ご了承ください。  
お問い合わせ：女子美術大学染織文化資源研究所 Tel:03-5340-4646



- 1、波寿桜樹模様紅型衣裳 19世紀
- 2、蝶捻花模様小袖 江戸時代 17世紀
- 3、木村雨山作 友禅訪問着「梅林」 昭和時代 20世紀
- 4、クリシユナ物語 18世紀
- 5、近江八景模様小袖 江戸時代 18世紀
- 6、流水杜若模様打掛 江戸時代 19世紀

## 美 JAM 女子美アートミュージアム

JOSHIBI ART MUSEUM

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台1900 女子美術大学相模原キャンパス10号館1階  
Tel:042-778-6801 Fax:042-778-6815 Email:museum@venus.joshihi.jp  
www.joshihi.net/museum/

交通案内：①小田急線相模大野駅北口3番バス乗り場「女子美術大学」行き 乗車約20分  
※平日・土曜日午前10時前は伊勢丹デパート横グリーンホール前4番バス乗り場 乗車  
②JR横浜線古淵駅2番バス乗り場「女子美術大学」行き乗車約15分  
◎車でご来場の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください

